検討対象水域における保護水面、人工産卵床の状況について

資料5

●保護水面の設置状況 保護水面は今回の検討対象水域にはない。

●人工産卵床の設置状況

河川	管轄漁業等	ヒアリング結果	産卵等の実態 に関する調査
那珂川		毎年4月初旬~5月中旬にウグイの人工産卵床を本流で200箇所 ほど造成している。	実績なし
	緒川漁協	毎年いくつかウグイの人工産卵床を造成している(緒川では3箇 所設置)。	実績なし
	那珂川漁協	3-4月にウグイの人工産卵床を造成している。	実績なし
信濃川	南佐久漁協	アユ・ウグイ・カジカについて5箇所の人工産卵床を造成している。	実績なし
	佐久漁協	アユ・フナ類・オイカワ及びカジカについて人工産卵床を造成して	実績なし
	更埴漁協	アユ・ウグイ・ウナギ・オイカワ及びカジカについて人工産卵床を 造成している。	実績なし
	高水漁協	ウグイ、オイカワ、カジカの人工産卵床を造成している。	実績なし
江の川	広島県	オイカワの産卵場確保のため河床耕運事業を実施している。	実績なし